

2023年度活動報告及び収支決算

1. 第45回定期総会

第45回定期総会は、2023年6月7日(水)14:00～15:00に文京区後楽の林友ビル6F 中会議室において開催された。2022年度の活動報告及び収支決算、2023年度の活動計画及び収支予算は原案通り可決された。引き続き、役員の変更が行われ、新任の藤原敬氏、鈴木敦子氏を含め12名の幹事が選任された。滑志田隆会長、米倉久邦監事、上河潔事務局長は留任となった。

2. 幹事会

2023年5月10日(水)、6月7日(水)、7月12日(水)、8月29日(火) 11月8日(水)、2024年1月23日(火)、2月14日(水)、3月13日(水)の計8回対面方式で開催した。

3. 定例研究会

① 2023年5月17日(金)「新しい林業の周辺」

講師:織田央林野庁長官

② 2023年6月7日(水)「令和4年度森林・林業白書について」

講師:林野庁林政部企画課 加藤靖之課長補佐

③ 2023年9月29日(金)「ナラ枯れと広葉樹林業の可能性」

講師:神戸大学名誉教授 黒田慶子氏

④ 2023年10月12日(木)「AI・ICT の活用とロボット化による林業 DX の実現」

講師:東京大学特任研究員・非常勤講師 仁多見俊夫氏

⑤ 2024年1月24日(水)「森林医学の現状と展望」

講師:登山家・医師 今井通子氏

⑥ 2024年3月12日(火)「直近の鳥獣保護管理行政の動向と今後の展開」

講師:環境省自然環境局鳥獣保護管理室長 宇賀神知則氏

4. 共同取材

①2023年4月19日(水)～21日(金)「奄美大島・徳之島の自然遺産」

視察箇所:徳之島のソテツ・ガジュマル林、奄美大島の原生林、

マングローブ林、奄美大島世界遺産センター

②2023年7月3日(月)「市民が守った市街地の里山「関さんの森」」

視察箇所:関家の屋敷、梅林、屋敷林、特別緑地保全地区

③2023年9月21日(木)～22日(金)「無花粉スギ、コンテナ苗と広

葉樹林業の可能性」

視察箇所:富山県森林研究所(無花粉スギ)、飛騨市役所、

住友林業岐阜樹木育苗センター

④2023年11月27日(月)「高度機械化山林作業システムと高度集成材製造施設(福島県浪江町)」

視察箇所: 人力地上作業排除立木収穫システムの現地視察、
福島県高度集成材製造センター (FLAM)

5. 会報の発行

「林政ジャーナル」No.63、No.64及び No.65を発行した。

6. 会員の動向

2023年度末の会員数: 個人会員53名 (2022年度末48名)

団体会員18団体 (2022年度末18団体)

7. ホームページの運用

公式サイト (/www.jfja.net/) を運用した。

8. 「林政ジャーナル」のデジタル化

「林政ジャーナル」No. 63～No. 65をデジタル化して公式サイト上に掲載した。

9. 収支決算及び監査報告

2023年度収支決算

2023年度(2023年4月~2024年3月)の収支決算

(単位:円)

項目			予算額	決算額	備考	
収入	前期繰越金		3,143,801	3,143,801		
	1	会費 個人会員	当年度会費	350,000	322,000	7,000×46人
		会費 団体会員	当年度会費	360,000	360,000	20,000×18 団体
		会費収入合計		710,000	675,000	
	2	雑収入		80,000	25	銀行預金利子
	当期収入合計		790,000	682,025		
	合計		3,933,801	3,825,826		
支出	1	研究会費	講師謝礼	120,000	120,000	講師 4 名
			会場費	40,000	84,436	研究会6回
			小計	160,000	204,436	
	2	共同取材費		80,000	242,200	
	3	会報発行費		300,000	649,098	No.63~No.65
	4	会議費	総会費	20,000	8,800	
			幹事会費	20,000	0	
			小計	40,000	8,800	
	5	事務局費	通信費	50,000	64,960	
			広報・印刷費	100,000	66,000	HP 維持費
			事務用品費	10,000	0	
			会長活動費	20,000	17,677	
			小計	180,000	143,225	
	6	雑費		20,000	12,640	
7	予備費		10,000	0		
当期支出合計		790,000	1,265,811			
当期収支差額			△34,000	△583,786		
次期繰越額			4,396,006	2,560,015		